水戸市の地勢と気象

水戸市は、茨城県中央部の県央地域に位置する。北西は城里町に、北東は那珂市とひたちなか市に、南は大洗町と茨城町に、西は笠間市に接している。市の北東部(那珂市、ひたちなか市との境付近)を那珂川が、市の東部(大洗町との境)を涸沼川が、市内を東西に桜川が流れている。那珂川は、栃木県と福島県の県境に位置する那須岳を水源とする一級河川(国管理)で、ひたちなか市と大洗町の境を経て太平洋に注ぐ。涸沼川は、笠間市に位置する国見山を水源とする一級河川(県管理)で、流路の涸沼(茨城町、大洗町、鉾田市の境)を経て那珂川と合流する。桜川(水戸)は、水戸市と笠間市の境に位置する朝房山を水源とする一級河川(県管理)で、流路の千波湖を経て那珂川と合流する。





茨城県の地形区分(出典:茨城県 地学のガイド;1977, コロナ社)

地形は、市の大半が台地(東茨城台地)で、市の北西部(城里町、笠間市との境)に鶏足山塊(八溝山地)の朝房山(標高 201m)がある。

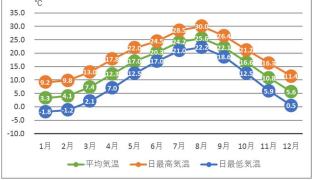
気候は、太平洋側気候である。夏季は、太平洋高気 圧から吹き出す南よりの風の影響で高温多湿となり雨 も降りやすい。冬季は、乾いた北西の季節風が吹き、 晴天の日が多く、降雪は少ない。

降水は、冬は少なく、春から夏にかけては梅雨前線の影響などで徐々に多くなり、秋は秋雨前線や台風の影響などで更に突出して多くなる。年降水量の平年値は、内陸部(水戸)で 1367.7 mmである。

気温は、夏に 35° C 以上の猛暑、冬に -10° C 以下となることもあるが、平年の気温(水戸)は、夏季の日最高気温が 30.0°C、冬季の日最低気温が -1.8°Cで、年平均気温は 14.1°Cである。



水戸の降水(月ごとの平年値) 1991年~2020年の統計値



水戸の気温(月ごとの平年値) 1991年~2020年の統計値

水戸の平年値・極値はこちらから

https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/index.php?prec_no=40&block_no=47629&year=&month=&day=&view=